

# 第5期 雄武町総合計画

# 後期実施計画書

様式1

No. 09010160

政策目標	1 はつらつ・雄武～地域産業の振興～	会計区分	1 一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	1 農業の振興	事業優先度	A	
単位施策	4 安全・安心な農業の振興	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)	
事業名	太陽光発電システム導入事業	見直し年度		
事業期間	平成26年度	担当課	9 産業振興課	
事業主体	北オホーツク農業協同組合	関係課	#N/A	
事業指標	省エネ・省コスト化に向けての調査	関係課	#N/A	
事業目標	システム導入調査	ハード/ソフト 事業区分	1 ハード事業	
住民参加 住民協働	無	関係例規・法令名	無	
		関係個別計画名	無	

全体計画 事業内容		平成25年度 事業内容	平成26年度 事業内容	平成27年度 事業内容	平成28年度 事業内容	平成29年度 事業内容
計 画 内 容	・太陽光発電システム導入調査		太陽光発電システム導入調査	太陽光発電システム導入調査		
	事業費(千円)	0	0	0	0	0
計 画 事 業 費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
実 績 事 業 費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
関 連 事 項	特定財源の名称	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)
	【評価・実績】					
		※事務事業評価結果	※事務事業評価結果 B-継続/現状維持	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果
	前期計画からの継続 (継続無し)	年度目標値		導入調査		
	第6期計画への継続 (継続有り)	年度達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
		全体達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
	事業進捗状況		☆☆☆			

事業名	太陽光発電システム導入事業	評価者 管理職 職氏名	産業振興課長	横田 和幸
		評価者 作成者 職氏名	農務係長	南 慎一

様式1  
平成26年度実施  
平成27年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	酪農家	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	システム導入調査		
【抱える課題やニーズは】	農業生産におけるエネルギー(電気・軽油・ガソリン等)の高騰による経営の圧迫		指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値	
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	太陽光発電システムの導入による、各農家の経営コスト削減	①	システム導入調査	目標年度	平成26年度
				目標値	1式
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	低炭素社会の実現と農村の活性化に資する取組みとして農業に関連する施設(畜舎)への太陽光パネルの導入	②		実績値	1式
				達成度	100.0 %
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	太陽光発電システム導入の調査・研究	太陽光発電システムを導入し、発電するための調査・研究等を行った。			

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ・社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	太陽光発電システムを導入し、経営コストの削減を図るため、調査・研究等を継続する必要がある。
必要/概ね必要 /課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

概ね有効	設定した目標値の達成状況	各農家における太陽光発電システムの導入に向け検討を行った結果、採算性から事業の推進が現状では困難であるが、引き続き検討を行う。
有効/概ね有効 /課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	事業費の支出がないため、効率的と判断する。
効率的/概ね効率的 /課題あり	<input type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由	事業の推進は、温室ガスの排出抑制が図られることから、町民の理解が得られるものと判断する。
公平/概ね公平 /公平でない	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

- A: 計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
- B: ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
- C: 当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
- D: 事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
<b>B</b>		
農協においても各農家における太陽光発電システムの導入に向け検討を行う必要があり、連携して検討を行う必要がある。		

今後の展開方向  
(Action)

継続/現状維持		
各農家における太陽光発電システムの導入に向け、農協・農家等の意向を確認しながら再度検討するため、継続実施が必要である。		

※展開方向の区分

- 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
- 終了 ○休止 ○廃止